

# あぜりあ

Vol. 2  
春号

社会医療法人 仁厚会  
「主役はいつも患者さん」

令和3年3月26日発行  
在宅医療福祉センター広報委員会  
住所：鳥取県倉吉市山根43番地  
電話：(0858)-26-4520

## もりのみ・中部障がい者地域生活支援センター は中央棟に移転しました

あずさパン工房『もりのみ』は2月に竣工した中央棟1階外来横にリニューアルオープンし、カフェスペースも拡張しました。ドリンクとパンの販売に加え、日替わりランチも始めました。

「あしたば」の麺とスープを使用した牛骨ラーメンなどをお手頃価格にて提供しています。日替わりでお楽しみください！！

提供時間 11:30~13:30 1日30食限定

MENU		
月	牛骨ラーメン	450円
火	うどん	350円
水	カレーライス	350円
	チキンカツカレー	450円
	ハンバーグカレー	450円
	豚生姜焼丼・中華丼	500円
木	そば	350円
金	カレーライス	350円
	チキンカツカレー	450円
	ハンバーグカレー	450円
◆サイドメニュー◆		
毎日	ミニサラダ	100円
月	おにぎり(2個入)	100円
火・木	いなり(2個入)	100円
◆期間限定◆		
3月15日~4月15日まで月・火・金		
	さくらうどん	350円



中部障がい者地域生活支援センターは中央棟2階に移転しました。同じく中央棟に移転した外来、デイケア、訪問看護との連携体制をより強化し、効果的な相談支援を目指します。

フロア内に相談室を4部屋完備し、安心してご相談いただけます。

※住所及び電話番号に変更はございません。

# ご利用者の安全・安心のために。新型コロナウイルス感染防止に取り組んでいます！

## ①陰圧室の設置

PCR検査の結果が出るまで、または解熱するまでの期間、療養する部屋として使用します。室内の空気が外部に漏れないようになっており、感染が広がるのを防ぎます。



## ②ゾーニング シミュレーション

各エリアに必要な物品や対応方法について確認を行いました。



法人感染対策研修で学んだことを踏まえ、

- 職員が安全に出入りが出来るか
- 個人防護具の着脱エリアの広さは適切か
- 手指消毒、感染性廃棄容器などの設置場所の確認
- 物品の持ち込み、持ち出し方法
- トイレなど、共用のもの使用方法
- 準備している物品の使いやすさ

を見直し、ご利用様が安心してご利用できる環境を整備しました。



## ③ウォークスルー型 体温測定システム導入

在宅センター1階玄関に設置しています。液晶パネルの前に立つと自動的に体温を測って、音声で知らせてくれます。また、液晶パネル下の消毒液噴霧器は、非接触で手指消毒ができます。

## 在宅センター職員 虐待防止研修

1月19日、新型コロナウイルス対策として、4回入れ替えをして動画を視聴する形で虐待防止研修を開催しました。

### 〈目的〉

虐待発生メカニズムを知ることによって、支援の質の向上に役立てること、虐待の当事者にならないこと

### 〈研修を通しての気づき〉

- ・ 利用者さんの権利擁護の観点で見ること
- ・ 一人で支援するのではなくチームで取り組むことが大事
- ・ 虐待をしようと思ってするわけではなく、小さな不適切ケアや支援の技術・知識の不足から虐待に発展することがある。自分の支援が虐待にあたらないか、振り返りながら支援をしなければならない。

等、参加者から意見がありました。



## あとがき

卒業・入学、入社シーズンですね。この時期にぴったりな相田みつおさんの言葉を見つけました。

私がこの世に生れてきたのは、  
私でなければできない仕事か  
何か一つこの世にあるからなのだ。

私にしか出来ないことって何だろう？  
実はもうやっているの？

誰にでもあるその人にしか出来ないこと。  
それを見つけたすお手伝いもできたらしいな (\*^-へ\*)

 <b>社会医療法人 仁厚会</b> <b>在宅医療福祉センター</b>	〒682-0023 鳥取県倉吉市山根43番地 ホームページ <a href="http://www.med-wel.jp/">http://www.med-wel.jp/</a>
	中部障がい者地域生活支援センター (計画相談・障害児相談・地域移行・地域定着)
あずさパン工房 (就労継続支援B型・就労移行支援)	TEL(0858)26-6960
宿泊型自立訓練事業所あずさ (宿泊型自立訓練・短期入所)	TEL(0858)26-4520
グループホームハピネス (共同生活援助)	TEL(0858)26-1731